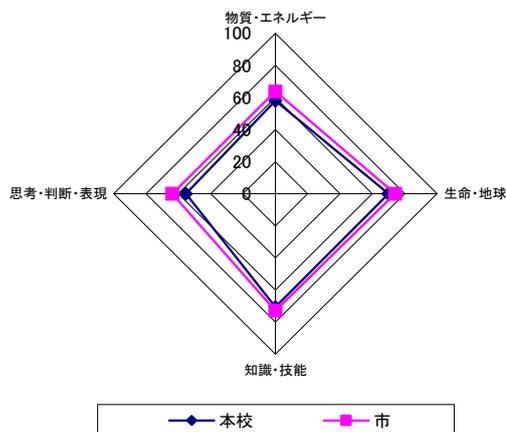


宇都宮市立宝木小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	58.0	63.8	61.6
	生命・地球	70.0	74.1	73.3
観点別	知識・技能	70.6	73.0	71.3
	思考・判断・表現	55.3	63.8	62.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<p>本校の平均正答率は、市の平均より低くなっている。</p> <p>○ふりこの周期の測定方法の理解を問う問題は市の平均正答率を4.4ポイント上回っている。</p> <p>○蒸発させたときに何も残らない水溶液には気体が溶けていることの理解を問う問題では市の平均正答率を8.3ポイント上回っている。</p> <p>●ふりこの条件を実験の方法と結果から推測する問題では市の平均正答率を9.2ポイント下回っている。</p> <p>●リトマス紙の反応と水溶液の液性についての理解を問う問題では、市の平均正答率を8.5ポイント下回っている。</p>	<p>・実験の目的や実験で得られた結果を言葉で表現することが苦手な傾向が見られるため、実験の結果を分析させたり結果のまとめを自分の言葉で言語化させたりする活動を数多く取り入れることで、科学的な思考力と表現力を高められるようにしていく。</p>
生命・地球	<p>本校の平均正答率は、市の平均より低くなっている。</p> <p>○脈拍やヨウ素液デンプン反応についての問題など、基礎的な知識に関する問題の正答率は、市の正答率と同程度である。</p> <p>●月・太陽・地球の位置関係と月の見える形について考える問題の正答率が、市の平均正答率を大きく下回っている。</p>	<p>・天気予報や、日常生活における事象などを、学習活動の中で取り上げることで、理科の学習で得られた知識が様々な場面で生かされ、繋がりがあがることを意識できるようにしていく。</p>